



特集

暮らしにあふれる支え合い～地域のお宝～

“地域のお宝”とは…私たちの身の回りにある「気かけ合い」や「支え合い」です
たとえば、朝の散歩で少し遠回りして気になる方をそつと見守る人がいたり、日々の暮らしの中で立ち話をきつかけに始まったお茶会やお手すりなどが、など、日常の中には、見守り・見守られる関係が自然とあります。そうした日々の何気ないやりとりは、気づきにくいものかもしませんが、実はどこで大切なつながりです。

今回は、そんな“地域のお宝”である「気かけ合い」や「支え合い」に注目してみました。

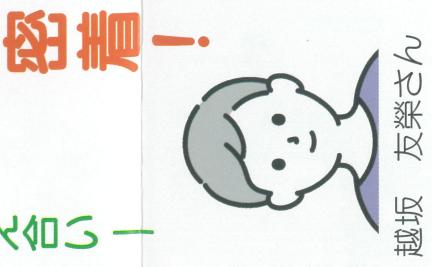


地域のお宝に密着！

一 煙づくりから 広がる支え合い —

「煙づくりが大好きー」とねつしやる越坂さん。約20年前、道に面した場所に引っ越しされたことをきっかけに、自宅の納屋で無人販売の100円店を始められました。煙づくりを通じて交流を楽しんでおられます。

もともとは、煙で採れた野菜を近所の方に「お手すり」という形でお渡していました。しかし、お渡した方がお返しを気にされることがあり、「それなら気軽に買ってもらえる場をつくろう」と商品は全てを100円の無人販売を始めました。無人販売のため、箱にお金を入れてもらいます。係から「お聞かれることがありましたが『朝日町には悪い人はいないんだよ』と答えていました。



行くね」とじつた声がかかることがあります。そんな交流も楽しいです。また、友人や煙仲間とは、野菜の作り方にじて話し合ったり、苗を交換したりしていきます。お互いの煙を訪れて声をかけたり、ちょっとした差し入れをし合ったりする日々のやりとりが楽しいです。



情報を募集します！

今後も人とひとつのつながりの大切さを次の世代にもつなげていくために、「こんなお宝があるよ！」と教えてください！皆さまからの情報提供をお待ちしています。

（応募方法）
①二次元コードを読み込んで情報を探せるか、
②朝日町社会福祉協議会へお電話（83-0576）ください。

〈お宝の一例〉



お茶会で情報交換

三枚橋 百歳体操

三枚橋の百歳体操は毎週木曜日に三枚橋公民館で行われています。約10名の方が参加し楽しく取り組んでおられます。



体操後にはお茶会をしています。お茶を飲みながら、社会のこと、地域のこと、烟のこと、家族のことなどたつくらんに話しています。気が付いたら1時間も話していることがあります。百歳体操に来られた方は、「どうしたが？」と聞かれています。歩くのが大変な方には、電話で「今から行くよ」と声をかけて迎えに行っています。



男の隣 海岸ウォーキング

毎朝、海岸でウォーキングをしている男性2人組。声をかけて「愛人やから毎日会わんにや気がすまん」と冗談まじりに話してくれました。木陰で休む際には、他の男性とのおしゃべりも楽しんでおられます。雨の日は車の中から海を見ている二人。仲が良いですね。



▶裏面は「交流について」です。

この広報紙は共同募金の助成金により発行しています。

